

二酸化塩素タブレット希釈タイプ・錠剤 説明書



即効性：すぐわかる効き目

☆タブレットの特徴（殺菌&消臭） Made in Japan

（水に溶かして臭いものに噴霧 タブレット：二酸化塩素発生錠剤）

- 1、F D A・W H Oの証明で安全性は保障されており先進諸国ではすでに使用済み
- 2、広範囲の菌種に適応できる（悪臭の構成元素 窒素・硫黄・炭素・水素の二重結合すべてに反応）
- 3、接触時間が短い
- 4、法規制：消防法・毒劇法ともに適用外 労働安全法 無し
- 5、菌に耐性発生なし
- 6、有機物による影響を受けにくい
- 7、PHは6~7（0.01%水溶液） 比重：1.5 g/ml
- 8、低い濃度で殺菌できる（アンモニア・メチルカプタン・硫化水素にも効く）
- 9、安全に流通が可能であり、取り扱いやすく、在庫も安全に管理できる。
- 10、PH（1~10）による殺菌力の低下がほとんどないなどの特徴があります（PH6-10の範囲でも殺菌力が強い）
- 11、塩素の2.6倍の酸化剤であるが、トリハロメタンは生成しにくい。低腐食性でもある。
- 12、オゾンより極めて高い消臭効果が期待できるし、環境毒性もない。毒性のある副産物ができない。

環境影響：濃度（PPM）により魚類、水中の生物に有害。 但し低濃度で緊急時の飲料水の消毒ができる。

0.5gタイプ：1錠を2Lに希釈 7gタイプ/500㎡噴霧 及び 大浴場、水槽等業務向き

販売単位は価格表を参照ください

とにかく臭いものに噴霧するだけ

2021 10

タブレット1錠のLのPPM	
7g/錠	490PPM/L
0.6g/錠	42ppm /L



役に立つこと多彩

食中毒菌、黄色ブドウ球菌、白癬菌、

ノロウィルス、レジオネラ菌、炭疽菌、パルボウィルス感染症、
インフルエンザウィルス、サルモネラ（某製薬OEM）など

☆浴槽水及び冷却水

(循環経路バイオフィルム)

1、タブレット（二酸化塩素）はバイオフィルム、アオコ、レジオネラ菌の殺菌除去を短時間でしかも安全に低コストで可能にします。

2、冷却塔冷却水の水管及び加湿装置の清掃について

冷却塔冷却水の水管及び加湿装置の清掃をそれぞれ1年以内ごとに1回定期的に行うこと

建築物衛生法関連省令 施行期日：平成15年4月1日

効力データー タブレットによる殺菌割合		U S A の公的認定	
		濃度	殺菌までの時間
バクテリア	クレブシエラ菌	4 p p m	15 分以内
	結核	200 p p m	15 分以内
	ブドウ球菌	200 p p m	10 分以内
	緑膿菌	200 p p m	10 分以内
ウイルス	ポリオウイルス	4 p p m	15 分以内
	ロタウイルス	4 p p m	15 分以内
	ハンタウイルス	100 p p m	10 分以内
	ネズミ E 型肝炎 (MHV)	100 p p m	10 分以内
	ネズミ膿脊髄炎ウイルス (MEV)	100 p p m	10 分以内

ウイルス	微量のネズミの菌 (パルボウイルス) (MVM-P)	100 p p m	10 分以内
	微量のネズミの菌 (パルボウイルス) (MVM-I)	100 p p m	10 分以内
	ネズミ E 型肝炎 (MHV-JHM)	100 p p m	10 分以内
	ネズミパラインフルエンザウイルス 1 型	100 p p m	10 分以内
	SDA ウィルス	100 p p m	10 分以内
	人体の免疫不全ウイルス 1 型 (HIV)	200 p p m	1 分以内
	ノロウイルス	200 p p m	10 分以内
EPA 水中免疫テスト I (殺菌までの時間)	クリプトスポリジウム菌	4 p p m	30 分以内
	ジアルジア	4 p p m	30 分以内
EPA 水中免疫テスト II (飲料水)	クリプトスポリジウム菌	4 p p m	4 時間以内
	ジアルジア	4 p p m	4 時間以内
孢子	クロストリジウム菌	1000 p p m	1 時間以内
	バチルス菌	1000 p p m	1 時間以内

財団法人 日本食品分析センター			
大腸菌		1 p p m	1 分以内
大腸菌	0157、H7	1 p p m	1 分以内
レジオネラ		1 p p m	1 分以内

厚生労働省

タブレット

水道法	浄水場では 2 p p m 以下で使用可能
プール水	認定基準値 0.1~0.4 p p m (次亜塩 0.5~1.0 p p m)
浴槽水	次亜塩との併用として認定 浴槽は 7 g 推奨
H A C C P	食品に触れない設備、機器の殺菌に使用可能 厨房は可能
食品添加物	小麦粉の漂白は使用可能

追伸：

- ① K 製薬： 鶏舎のサルモネラ対策に製品化
- ② 安全なキャビネットの燻蒸噴霧ではアメリカを見習って二酸化塩素が JIS に認められ 2 月から施行でした (JIS3800K)
- ③ T P P に日本が参加すれば添加物に認可される可能性が大。
海外ではすでに普及している。 肉の処理に最適と言われている